

《 国際文化学科 卒業論文題目一覧 》

2024年度

卒業論文題目	指導教員
アニメ『ぼっち・ざ・ろっく!』と精神疾患 —プランクトン後藤の闘い—	川本 徹
真正化の変動性について	市川 哲
2004年版映画『オペラ座の怪人』の日本における受容	毛利 雅子
仮想の自己表現 —SNSが映し出すもう一つの自己—	毛利 雅子
シネマ・インクルージョン ～全ての視聴者に寄り添う多様性表現のために～	毛利 雅子
北アイルランドの公民権運動と紛争 —非暴力運動への弾圧と暴力化の背景—	平田 雅己
問題化するカスタマーハラスメント —若年層に着目したその実態と法整備に向けて—	山本 明代
広告から見るジェンダーとルッキズム文化	山本 明代
Was ist die Musik ihres Landes? ～音楽教育とナショナル・アイデンティティの関連性～	毛利 雅子
名古屋市の生ごみ再生利用に向けた提案	山田 敦
統合失調症映画の可能性と限界	川本 徹
サッカーファンのコミュニティ —名古屋グランパスファンを事例として—	市川 哲
相模原障害者殺傷事件から見る新自由主義における優生思想	山本 明代
A Study of Indigenous Over-representation in Australia's Criminal Justice System: Neoliberalism and Colonial Legacies	平田 雅己
母系出自と父系出自の婚姻 —ベトナム、バンメトートにおける少数民族エデ族と多数民族キン族の通婚を事例として—	市川 哲
台湾の多文化教育における原住民族の描かれ方 —十二年国民基本教育課程の分析を通して—	山本 明代
冤罪事件に対するメディア報道のあり方 —足利事件を事例として—	石川 優
"Is Climate Change a problem for everyone or everyone's problem?" から考える「N2のN1」の英語表現	杉浦 克哉
性質拡張型グローカリゼーション ～日本におけるサウナを事例として～	市川 哲
『ムーン・パレス』論 —ポール・オースター作品における分身の表現—	川本 徹
戦後ドイツの移民政策と「統合」の変遷 —多文化主義と主導文化の論争と妥協—	平田 雅己
天照大神が東大寺僧の伊勢神宮参詣に与えた影響	アンドレア カスティヨニ
災いと安寧—古中世における御霊信仰と葬送儀礼	アンドレア カスティヨニ
コーダの存在から考える共生社会のあり方 —きこえない親をもつきこえる子どもの声を読み解く—	山本 明代
台湾における就職活動の現状と若年失業問題への対策	山田 敦
観光地犬山のオーバーツーリズム対策の提案	山田 敦
『君の名前で僕を呼んで』のクィアなアルカディア —同性愛映画における自然とセクシュアリティの関係—	川本 徹
荒神信仰から考える日本信仰観の変容 —三宝荒神を主題として—	アンドレア カスティヨニ
持続可能性から見る日本のスマートシティ	山本 明代
ルソーとアダム・スミスにみる良心と道徳判断 ～『エミール』と『道徳感情論』を比較して～	吉永 和加
無国籍問題の構造から見る日本の登録制度 —国籍と戸籍が生むアイデンティティ—	山本 明代
『クワイエット・プレイス』、あるいは現代のフランケンシュタイン —ホラー映画が障害者インクルージョンの実現に果たす役割についての考察—	川本 徹
色が単語記憶にもたらす効果について	梶浦 眞由美
お茶から見えるコンビニエンスストアの特徴	山田 敦
『女庭訓』に見る近世女子教育—『女庭訓御所文庫』との比較を中心に—	石川 優
『プロミシング・ヤング・ウーマン』論 —ジャンルレスなレイプ-リベンジ映画の挑戦と課題—	川本 徹
みやげものの多様な持ち運び可能性と観光地における非日常空間の濃淡 —沖縄県伝統工芸品やちむんを事例として—	市川 哲
「わたし」が「わたし」でいられる場所 —『秘密の森の、その向こう』の映画史的な位置づけとケアの主題—	川本 徹
アーレントに見る平和への道 —カントと比較して—	吉永 和加
日本ミステリー小説史 —時代が映し出すミステリーの必要性—	毛利 雅子
英単語の暗記における目視学習と筆記学習の効果の違い	梶浦 眞由美
マスクがコミュニケーションにもたらす弊害についての国際比較	毛利 雅子
韓国における外国人労働者政策の転換 —雇用許可制導入の要因分析—	平田 雅己
伊勢御師をはじめとする伊勢神官と、仏家との関係性からみる、人格的な神仏習合	アンドレア カスティヨニ
日独伊三国同盟と対米開戦 —松岡洋右と南進政策—	平田 雅己
『法華経』「提婆達多品」における龍女成仏の解釈 —即身成仏・変成男子を中心に—	アンドレア カスティヨニ
英語の長文リスニングにおける質問プレビューの影響について —日本人EFL(English as a Foreign Language)学生のテスト結果をもとに—	梶浦 眞由美
イラストが語彙習得の記憶保持に与える影響を読み解く	梶浦 眞由美
滋賀医科大学母殺害事件から見る教育虐待の発生要因と解決策	山本 明代
リスニングテストの難易度とノートテイキングの関係	梶浦 眞由美
戦争経験の継承におけるオーラルヒストリーの重要性	佐藤 美弥
L2学習に関する音楽環境の影響についての研究	梶浦 眞由美
AI時代における翻訳家の未来	毛利 雅子
日本でのオールジェンダートイレの実態と今後の可能性 —世界と比較して考える—	山本 明代

卒業論文題目	指導教員
服のポケットの発展から考えるジェンダー意識の喚起と行動	山本 明代
買い物弱者支援策の現状と課題 —岐阜県山県市美山地区を事例として—	山田 敦
社会の担い手を育てる日本人版アクティブ・ラーニング —日本の大学の事例をもとに—	毛利 雅子
近代日本文学における西洋人像の考察 —「青空文庫」の活用から—	石川 優
ご当地アイドルと地方創生	山田 敦
日本の改憲派と同性婚問題 —自民党「日本国憲法改正草案」を中心に—	平田 雅己
「K-POP」のMV (뮤비) と欧米文化の関係性 —「圧縮成長」の功罪と脱却の道—	川本 徹
精神障害に対するスティグマ構造の形成過程とその払拭のための一考察 —教育・社会施策・メディア改革による社会的受容の実現—	山本 明代
御利益の商品化：絵馬を通して考える宗教の商品化とその現状	市川 哲
歴史的文脈からみるグローカリゼーションの過程と現在：日本のパン文化を事例として	市川 哲
犬山市の観光振興と滞在型観光への転換 —岡山県倉敷市との比較を通して—	山田 敦
「VTuber」の配信実践と鑑賞実践に見られる多層性 —「ぼこピー」を事例として—	石川 優
歴史まちづくりにおける行政と市民の役割 —名古屋市有松地区を事例として—	佐藤 美弥
サルトルにおける「生き方」 —『存在と無』『実存主義とは何か』から—	吉永 和加
ハンナ・アーレント「悪の凡庸さ」再考	平田 雅己
第2 言語としての英語学習者 (ESL) と外国語としての英語学習者 (EFL) における冠詞使用：対照分析	梶浦 眞由美
鏡としてのアニメーション —日米における「国民性」とアニメーションの関係分析—	毛利 雅子
革新官僚とファシズム —満洲国建国から新体制運動—	平田 雅己
幸福に生きるための情念の治療法	吉永 和加
神が精神であるとは如何なることか —ヘーゲル哲学における神と精神の位置づけをめぐって—	吉永 和加
名古屋で暮らすムスリムの食の禁忌への対応	市川 哲